ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	I-28	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 30.4″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 6日 ～ 19年 8月 6日	東経	139° 47′ 18.9″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.57m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 180° 南 東	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05 / ハンマー落下用具
総掘進長	6.00m								エンジン NFD-9 / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土（礫混じり粘土）	暗褐～暗黄褐			礫を混入した粘土とローム等の粘性土を主体とする 上部の0.5mは含水少なくやや硬い 所々礫、セメント片、ローム片を混入 3.0m～3.15m、4.0m～4.3m間は細砂を挟む 色調は不安定で不均質	8/6 2.45													
2																							
3																							
4																							
5	1.57	5.00	5.00		盛土（砂質粘土）	黄褐			全体的に砂を混入 礫、ローム片、暗灰色を呈す粘土片混入 含水中位、粘性やや強い 5.8m～5.9m間は細砂を挟む																
6	0.67 0.57	0.90 0.10	5.90 6.00		盛土（砂質シルト）	暗灰～乳灰			小礫、ローム片を混入、不均質 粘性強い														8/6
7																							

ボーリング柱状図

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	I-30	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 31.6″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 3日 ～ 18年 8月 4日	東経	139° 47′ 21.3″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +7.83m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05 / ハンマー落下用具
総掘進長	6.00m								エンジン NFD-9 / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	6.73	1.10	1.10		盛土（礫混じり粘土）	暗褐～暗灰			上部の0.15mは礫、ガラが多い 以下、礫混じり粘性土主体 下部では砂が多い 含水中位、粘性少位
	6.43	0.30	1.40		盛土（礫混じり粘土）	暗褐			礫、ガラを混入する粘性土主体 不均質である 含水中位、粘性大
2 3	3.83	2.60	4.00		盛土（シルト質細砂）	暗褐～暗灰			粒径不均一 2m付近から含水多くなる シルトは全体的に混入 3.40m付近から礫、コンクリート片混入
4	3.63	0.20	4.20		コンクリート	灰			コアは礫状を呈す
5	1.93	1.70	5.90		盛土（シルト混じり細砂）	暗褐灰～暗灰			浚渫土と思われる 貝殻小片を多量に混入する 4.2m～4.3m間　粗砂状を呈し、レンガ片、コンクリート片を混入 5.2m～5.4m間では小礫、木片、砕石を混入する 5.65m以深ではシルトの混入量が少なくなる
6	1.83	0.10	6.00		シルト	暗灰			非常に軟らかいシルト
7									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
8/3 2.45													8/3
													8/4

ボーリング柱状図

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	I-35	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 34.8″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 4日 ～ 19年 8月 6日	東経	139° 47′ 25.3″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.79m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 KR-100	ハンマー落下用具	
総掘進長	5.50m								エンジン NFD-9	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土（礫混じり粘性土）	暗茶褐			粘土とロームを主体とする 礫は20mm～50mm程度の円礫が多い コンクリート片、木片混入 3.0m付近から径100mm程度の玉石、コンクリート塊混入	8/4 1.00													
2																							
3																							
4	2.79	4.00	4.00		盛土（礫混じり細砂）	暗灰			4.5m付近まで礫を混入 4.5m以深ではシルトを混入する 貝殻細片混入 含水多く緩い														
5	1.89	0.90	4.90		シルト	暗灰			腐植物、有機物、貝殻片混入 5.0m～5.1m間は細砂を挟む 5.1m付近円礫混入 含水多い、粘性強い														8/4
6	1.29	0.60	5.50																				
7																							

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	I-41	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 38.7"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 9日 ～ 19年 8月 10日	東経	139° 47' 31.1"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.87m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°
総掘進長	7.00m					使用機種	試錐機 D0-c / ハンマー落下用具 / エンジン NFD-10 / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	6.47	0.40	0.40		盛土（礫混じり砂質粘土）	暗褐			礫径10mm～40mm程度の円礫、砕石混入 含水小位
	6.17	0.30	0.70		盛土（粘土混じり砂礫）	暗褐			礫径10mm～40mm程度の円礫主体 コンクリート片混入
1					盛土（礫混じり砂質粘土）	暗褐			礫径50mm～80mm程度の大礫点在 全体的に砂を混入 コンクリート片混入
2	4.87	1.30	2.00						
					盛土（砂質粘土）	暗褐			部分的に黄褐灰色 径40mm程度の礫混入
3	3.57	1.30	3.30						
	3.37	0.20	3.50		瓦礫	暗灰			礫、プラスチック、鉄片を混入
4					盛土（細砂）	暗灰			シルト、貝殻細片を全体的に混入 4m付近に木片混入
	2.07	1.30	4.80						
5					砂質シルト	暗灰～黒～暗灰			5.1m～5.4m間は細砂を挟む 5.0m～5.1m間、5.4m～5.6m間のシルトは黒灰色を呈す 含水中位、粘性中位 不均質、軟らかい
	0.97	1.10	5.90						
6					細砂	暗灰			粒子均一、含水中～多い 8/31の水位GL-2.09m
7	-0.13	1.10	7.00						

孔内水位(m)／測定月日：8/9 2.10

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	J-37	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 35.1"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 2日 ～ 19年 8月 2日	東経	139° 47' 27.5"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.72m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種		試錐機	D0-c	ハンマー落下用具	
				エンジン	NFD-10	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	深度 (m)	標準貫入試験 10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	5.72	1.00	1.00		盛土（礫混じり砂質粘性土）	暗褐			砂質粘土を主体とする。 礫径10mm～80mm程度の円礫混入 砕石を多く混入	8/2 0.80													
2	4.72	1.00	2.00		盛土（礫混じり砂質シルト）	暗灰			砂質シルトを主体とする、不均質 含水・粘性は中位程度 礫はコンクリートガラが多い														
3	3.72	1.00	3.00		盛土（礫混じり粘性土）	暗褐			礫混じり粘土を主体とする コンクリート片、ローム片を混入 礫径5mm～60mm程度の円礫多い 含水・粘性中位														
4					盛土（シルト質細砂）	暗灰			粒子均一、含水中位 径60mm程度の円礫点在、レンガ片混入 貝殻細片全体的に混入 シルトは全体的に混入														
5	0.92	2.80	5.80																				
6	0.72	0.20	6.00		盛土（細砂）	暗灰			貝殻細片多量に混入 粒子若干粗い、含水中位														8/2
7																							

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	K-35	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 33.7″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 7日 ～ 19年 8月 7日	東経	139° 47′ 26.9″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.75m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種	試錐機	KR-100	ハンマー落下用具		
			エンジン	NFD-9	ポンプ		

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土（礫混じり粘性土）	黒灰～黄褐			粘土、ローム、有機質粘土を主体 礫、砕石、コンクリート片を混入 0.7m付近から含水多い 2.7m～3.0m間は細砂を挟む	8/7 1.20													
2																							
3	3.25	3.50	3.50																				
4					盛土（細砂）	暗灰			全体的にシルトを混入 貝殻細片多く混入 5.0m～5.2m間シルトを挟む 含水多く緩い 所々に礫混入														
5																							
6	0.75	2.50	6.00																				8/7
7																							

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L-28	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 27.9″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 7日 ～ 19年 8月 8日	東経	139° 47′ 21.4″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.45m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー落下用具	
総掘進長	6.00m								エンジン NFD-9	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土（礫混じり粘性土）	褐灰～暗褐			礫やガラを混入する粘性土が主体 1m付近まで褐灰色 1m以深では暗褐色を呈す 2m付近から砂の混入量が多くなる	8/7 L.42													
2																							
3	3.45	3.00	3.00																				
4					盛土（細砂）	黒灰			粒径不均一な細砂主体 3.0m～3.15m間、4.0m～4.3m間では粗砂を挟む やや臭気あり 下部はシルトを挟む															8/7
5	1.20	2.25	5.25																				
6	0.45	0.75	6.00		盛土（砂混じりシルト）	暗灰			細砂を5cm程度の薄層で多く挟む シルト部は均質 含水中位、粘性中位														8/8
7																							

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L-34	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 31.9"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 27日 ～ 19年 8月 28日	東経	139° 47' 26.7"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.75m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05	ハンマー落下用具
総掘進長	6.00m								エンジン NFD-9	ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土（礫混じり粘性土）	暗褐			暗褐色の粘性土主体 礫径10～40mm程度で全体的に混入 褐色の細砂と暗灰色のシルトをブロック状に混入 含水中位、粘性中位、不均質
2	4.25	2.50	2.50						
	3.85	0.40	2.90		盛土（砂質土）	褐灰			上部の4cm程度は酸化変色あり 粒子不均一、含水中位 粘土を全体的に混入
3	3.75	0.10	3.00						
	3.45	0.30	3.30		盛土（礫）	灰褐			コンクリート片主体 小礫、砕石混入、礫径10～30mm程度
4	2.45	1.00	4.30		盛土（礫混じり細砂	褐灰			砕石、礫を全体的に混入 炭化物混入、酸化部を認める 含水中位、粒子不均一
					盛土（礫混じり砂質シルト）	暗茶褐～暗灰黒			礫を全体的に多く混入 色調変化激しい 貝殺片、コンクリート片、レンガ片混入 4m付近から砂多くなる
	1.95	0.50	4.80		盛土（細砂）	暗褐灰			径80mm程度のコンクリート片混入 貝殺細片、レンガ片混入 含水多い
5	1.05	0.90	5.70		盛土（シルト）	暗灰黒			シーム状に細砂を混入 含水多く、非常に軟らかい
6	0.75	0.30	6.00		盛土（砂質シルト）	暗灰			全体的に砂を多く混入 貝殺細片多く混入 含水多い
7									

孔内水位(m)／測定月日：8/28 3.00

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
2.70	①	○	土壌	
2.80				
3.20	②	⊖	土壌	
3.30				
3.70				
3.80	③	⊖	土壌	8/27
3.95				
4.05	④	⊖	土壌	
4.20				
4.30	⑤	⊖	土壌	
4.45				
4.55	⑥	⊖	土壌	
4.70				
4.80	⑦	⊖	土壌	
4.95				
5.05	⑧	⊖	土壌	
5.20				
5.30	⑨	⊖	土壌	
5.45				
5.55	⑩	⊖	土壌	
5.70				
5.80	⑪	⊖	土壌	
5.90				
6.00	⑫	⊖	土壌	8/28

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L-37	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 33.7"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 27日 ～ 19年 8月 28日	東経	139° 47' 29.4"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.63m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05 / ハンマー落下用具
総掘進長	7.00m								エンジン NFD-9 / ポンプ

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土（礫混じり粘性土）	暗茶褐～暗褐			暗茶褐色の粘性土主体 径5～40mm程度の角礫～円礫を全体に混入 上部は含水小位、以下含水中位 暗灰色のシルト・細砂を部分的に混入 非常に不均質、ローム片混入	
2	4.23	2.40	2.40							8/28 2.25
	4.03	0.20	2.60		盛土（礫質土）	暗褐			径5～40mm位の亜円礫～角礫主体 コンクリート片、砂・粘土混入 含水多い	
3	3.43	0.60	3.20		盛土（粘土混じり細砂）	褐			角礫、レンガ片混入 粒子不均一 含水中位 酸化部を認める	
4					盛土（礫混じり粘性土）	黒灰～黒褐			有機質土状を呈す 部分的に砂多く混入 暗灰色の細砂・シルト片混入 径10～40mm程度の礫全体に混入 腐植物、貝殻細片混入 5m付近から含水多くなる 下部では50mm程度の礫多い 油臭強い	
5	1.33	2.10	5.30							
6	0.33	1.00	6.30		盛土（礫混じり粘性土）	黄褐灰			砂・礫を全体に混入 礫径10～60mm程度 含水中位、粘性中位 下部では砂が多くなる	
7	-0.37	0.70	7.00		盛土（礫混じり粘性土）	黒褐			砂質シルト主体 径10～40mm程度の礫を全体に混入 貝殻細片、木片混入 7m付近　暗灰色のシルトを挟む 油臭強い	

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
2.60	①	⊖	土壌	
2.70				
3.10	②	⊖	土壌	
3.20				
3.60	③	⊖	土壌	
3.70				
3.85	④	⊖	土壌	8/27
3.95				
4.10	⑤	⊖	土壌	
4.20				
4.35	⑥	⊖	土壌	
4.45				
4.60	⑦	○	土壌	
4.70				
4.85	⑧	⊖	土壌	
4.95				
5.10	⑨	⊖	土壌	
5.20				
5.35	⑩	⊖	土壌	
5.45				
5.60	⑪	⊖	土壌	
5.70				
5.85	⑫	⊖	土壌	
5.95				
6.10	⑬	⊖	土壌	
6.20				8/28

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L-39	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 34.9″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 6日 ～ 19年 8月 7日	東経	139° 47′ 31.7″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.86m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種	試錐機	D0-c	ハンマー落下用具		
			エンジン	NFD-10	ポンプ		

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	6.01	0.85	0.85		盛土（礫混じり砂質粘土）	暗褐			礫径10mm～30mm程度円礫から砕石を混入 含水やや小位
1	5.76	0.25	1.10		改良土	暗灰			砂質シルトの固化処理土
2	4.56	1.20	2.30		盛土（砂質シルト）	暗灰			礫径5mm～10mm程度の円礫混入 一部、暗褐色を呈す
3	3.86	0.70	3.00		盛土（シルト）	暗灰			含水・粘性中位 小礫点在、コンクリート片混入 2.7m付近から礫多く混入
4	2.61	1.25	4.25		盛土（礫混じり粘性土）	黒灰～暗茶褐			ヘドロ、粘土、ローム等からなる レンガ片、礫混入、臭気強い 3.8m以下では礫少ない
5	0.85	1.75	6.00		盛土（細砂）	暗灰			4.5m付近までシルトを全体的に混入 粒子均一、含水中位 貝殻細片混入 部分的にシルト混入 8/31の水位GL-2.61m
6									
7									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
8/6 2.65 ▽													8/6

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	6.01	0.85	0.85		盛土（礫混じり砂質粘土）	暗褐			礫径10mm～30mm程度円礫から砕石を混入 含水やや小位
1	5.76	0.25	1.10		改良土	暗灰			砂質シルトの固化処理土
2	4.56	1.20	2.30		盛土（砂質シルト）	暗灰			礫径5mm～10mm程度の円礫混入 一部、暗褐色を呈す
3	3.86	0.70	3.00		盛土（シルト）	暗灰			含水・粘性中位 小礫点在、コンクリート片混入 2.7m付近から礫多く混入
4	2.61	1.25	4.25		盛土（礫混じり粘性土）	黒灰～暗茶褐			ヘドロ、粘土、ローム等からなる レンガ片、礫混入、臭気強い 3.8m以下では礫少ない
5	0.85	1.75	6.00		盛土（細砂）	暗灰			4.5m付近までシルトを全体的に混入 粒子均一、含水中位 貝殻細片混入 部分的にシルト混入 8/31の水位GL-2.61m
6									
7									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	M－31	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 29.6"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 9日 ～ 19年 8月 13日	東経	139° 47' 24.3"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03－5992－9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.40m	角度	180°上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM－05	ハンマー落下用具
総掘進長	6.00m								エンジン NFD－9	ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土（礫混じり粘性土）	暗茶褐～褐灰			礫径10mm～30mm程度円礫から角礫混入 色調不安定、不均質 貝殻片多量に混入 1.5m付近から全体に砂を混入	
2	4.20	2.20	2.20							8/10 2.30
	4.00	0.20	2.40		コンクリート	灰			コアは礫状	
3	3.00	1.00	3.40		盛土（粘性土）	褐灰～暗灰			砕石を部分的に多く混入 2.9m付近より砂を全体的に混入 含水中位、不均質 ローム片、貝殻細片混入	
4	1.60	1.40	4.80		盛土（シルト混じり細砂）	暗灰			貝殻細片多く混入 粒子不均一、含水中位 4.6m付近シーム状にシルトを挟む	
5	0.90	0.70	5.50		盛土（シルト質細砂）	暗灰			15cm～20cm程度の厚さでシルトを挟む 極小貝殻片多く混入 シーム状にシルトを挟む 粒子不均一	
6	0.40	0.50	6.00		砂混じりシルト	暗灰			5.8m～5.9m間　1cm～4cm程度で細砂を挟む 炭化物、小礫混入 含水、粘性中位	
7										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
												8/9
												8/10

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	N-39	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 33.2"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 7日 ～ 19年 8月 8日	東経	139° 47' 33.0"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.50m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種	試錐機	D0-c	ハンマー落下用具		
			エンジン	NFD-10	ポンプ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	5.10	1.40	1.40		盛土（混じり砂質粘土）	暗褐			礫径5mm～30mm程度の円礫混入 泥岩片混入 含水やや小～中位
2	4.00	1.10	2.50		盛土（混じり粘土）	暗茶褐			黒ボクとロームの混合土 含水中位、粘性やや強い
3	3.65	0.35	2.85		盛土（砂質シルト）	暗灰			砂を全体的に混入する 含水中位
	2.75	0.90	3.75		盛土（砂礫）	暗灰～暗褐			礫径5mm～50mm程度の円礫主体 コンクリート片混入
4	2.30	0.45	4.20		盛土（混じり粘土）	暗褐			レンガ片を混入 含水中位、粘性中位
5	0.50	1.80	6.00		盛土（細砂）	暗灰			5.0m付近まではシルト質 以下細砂となる 粒子均一、含水多い 貝殻細片全体的に混入
6									
7									

孔内水位(m)／測定月日：8/8 2.70

標準貫入試験：深度(m)／10cmごとの打撃回数 0～10 10～20 20～30／打撃回数／貫入量(cm)／N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験：深度(m)／試験名および結果

試料採取：深度(m)／試料番号／採取方法

室内試験（　）

掘進月日：8/7　8/8

ボーリング柱状図

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	0-34	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 29.6″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 20日 ～ 19年 8月 22日	東経	139° 47′ 28.9″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.49m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種		試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	
				エンジン	NFD-9	ポンプ	

ボーリング責任者：[redacted]

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土（礫混じりシルト）	暗褐～暗茶褐			上部の0.45m付近まで含水小位 径5～40mm円礫～コンクリート片混入 粘土、ロームが主体 0.5m以深 有機質粘性土主体 所々ローム片、暗灰色のシルト片混入 含水中位、粘性やや強い 小礫、細砂を部分的に多く混入 非常に不均質	
2	4.39	2.10	2.10							8/22 2.31
	3.79	0.60	2.70		コンクリート	灰			鉄筋あり コンクリートを抜くまで水位無し	
3	3.04	0.75	3.45		盛土（細砂）	暗褐灰～褐灰			上部は褐～褐灰色を呈す 2.9m付近は暗灰色 全体的にシルト混入 貝殻細片、木片混入 含水中位から部分的に多い	
4					盛土（細砂）	暗灰			4.9m付近まで黒灰色 3.9m～4.2m間は木片多量に混入 貝殻細片多量に混入 含水中位～多い 粒子不均一、微細砂状を呈す	
5	0.99	2.05	5.50							
6	0.49	0.50	6.00		シルト	黒灰～暗灰			含水中位、粘性強い 非常に軟らかい 不均質 所々小木片混入 8/31の水位GL-2.38m	
7										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
								2.65	①	⊖	土壌	8/20
								2.75				
								3.45	②	⊖	土壌	
								3.55				8/21
												8/22

ボーリング柱状図

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	0-37	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 31.5″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 22日 ～ 19年 8月 23日	東経	139° 47′ 31.7″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.43m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	6.00m	使用機種		試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	
				エンジン	NFD-9	ポンプ	

ボーリング責任者：[redacted]

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
					盛土（礫混じり粘性土）	暗褐灰～暗茶褐			上部はコンクリート片、礫が多い 0.5mからローム主体の盛土 径10～40mm程度の礫混入 所々暗灰色の細砂・シルトをブロック状に混入 含水中位、粘性中位 非常に不均質
	4.06	2.36	2.36						
	3.86	0.20	2.56		盛土（礫質土）	褐灰			砕石主体、礫径5～40mm程度
					盛土（礫混じり粘性土）	暗褐～暗茶褐			所々ローム片を混入 3.0m以深から砂を全体的に多く混入 礫径10～40mm程度 含水中位～多い、粘性中位 4.1m付近　礫、木片多く混入
	2.23	1.65	4.20						
					盛土（砂質シルト）	暗褐灰～暗灰			含水中位、粘性やや強い 木片、礫混入 所々暗灰色のシルトをブロック状に混入
	0.83	1.40	5.60						
	0.43	0.40	6.00		シルト	暗灰			やや不均質、含水多い 非常に軟らかい

孔内水位(m)／測定月日：8/23 4.23

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
2.35 / 2.45	①	○	土壌	8/22
4.05 / 4.15	②	⊖	土壌	
				8/23

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	0-42	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 34.6"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 28日 ～ 19年 8月 29日	東経	139° 47' 36.3"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.70m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	7.00m	使用機種		試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	[redacted]
				エンジン	NFD-9	ポンプ	[redacted]
ボーリング責任者	[redacted]						

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土（礫混じり砂質粘性土）	暗褐～暗褐灰			上部の0.5mは径10～30mm程度の円礫多く混入 含水小位、腐植物混入 0.5m以下 暗褐色の粘性土主体 含水中位、粘性中位 径5～30mm程度の円礫～亜円礫を全体に混入 径30mm前後の泥岩片も多く混入 非常に不均質、所々酸化変色する 暗灰色の細砂・シルトをブロック状に混入 4m付近含水多い	8/29 2.70
2										
3										
4										
5	1.25	5.45	5.45							
6	-0.15	1.40	6.85		盛土（シルト混じり細砂）	暗灰			貝殻細片を全体に混入 粒子不均一、含水中位 所々シルト混入 6.2m付近　10cm程度の厚さでシルトを挟む 6.5m付近から貝殻細片多くなる	
7	-0.30	0.15	7.00		盛土（細砂）	暗緑灰			粒子ほぼ均一、微細砂状を呈す 含水中位	

標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
								2.65	①	⊖	土壌	
								2.75				
								3.15	②	⊖	土壌	
								3.25				
								3.65	③	○	土壌	
								3.75				
								3.90	④	⊖	土壌	8/28
								4.00				
								4.15	⑤	⊖	土壌	
								4.25				
								4.40	⑥	⊖	土壌	
								4.50				
								4.65	⑦	⊖	土壌	
								4.75				
								4.90	⑧	⊖	土壌	
								5.00				
								5.15	⑨	⊖	土壌	
								5.25				
								5.40	⑩	⊖	土壌	
								5.50				
								5.65	⑪	⊖	土壌	
								5.75				
								6.15	⑫	⊖	土壌	
								6.25				
												8/29

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	P-28	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38′ 25.0″
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 2日 ～ 19年 8月 3日	東経	139° 47′ 24.3″
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +4.32m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	3.50m					使用機種	試錐機 KR-100P / エンジン NFD-10 / ハンマー落下用具 / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.92	1.40	1.40		盛土（礫混じり粘土）	灰褐			礫を多量に混入する粘性土 上部は径10mm～40mm位の円礫混入														
2	2.02	0.90	2.30		盛土（シルト混じり細砂）	暗褐灰			粒子は不均一、径10～20mm程度の亜円礫混入 シルトを不規則に混入														
3	0.82	1.20	3.50		盛土（砂質シルト）	暗褐灰			砂を全体的に混入 部分的に粗砂多く混入 貝殻小片、木片混入 粒子不均一、含水中位	8/2 2.93 ▽													8/3
4																							
5																							
6																							
7																							

ボーリング柱状図

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	P-39	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 32.0"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 24日 ～ 19年 8月 25日	東経	139° 47' 34.3"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.52m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 YBM-05 / ハンマー落下用具
総掘進長	7.00m								エンジン NFD-9 / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					盛土（礫混じりローム）	暗黄褐			径5～50mm程度の礫、コンクリート片、レンガ片混入 含水中位、粘性中位、不均質 所々暗灰色のシルト、砂をブロック状に多く混入	
2	4.22	2.30	2.30							
	3.92	0.30	2.60		盛土（シルト質細砂）	暗灰～暗褐灰			径5～50mm程度の礫混入 下部では砂礫状を呈す 貝殻片多い 含水中位	
3					盛土（細砂）	暗褐～淡褐～暗灰			全体的にシルトを少量混入 所々泥岩片混入、径10～50mm程度の角礫状 5m～6.5m間では泥岩片を多く混入 含水中位、粒子不均一 ローム片、腐植物、炭化物混入 6.6m以深では暗灰色の細砂 含水やや多く、締まり緩い	
4										
5										
6	-0.18	4.10	6.70							8/25 6.83
	-0.48	0.30	7.00		シルト	暗灰			シーム状に細砂を挟む 含水中位、粘性強い やや不均質	
7										

標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度(m)	試験名および結果

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
2.45 / 2.55	①	⊖	土質	8/24
4.45 / 4.55	②	⊖	土質	
				8/26

ボーリング柱状図

※不透水層を確認しているものではない

調査名　専門家会議の運営に係る調査委託（その３）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Q-35	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	35° 38' 28.8"
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 19年 8月 9日 ～ 19年 8月 14日	東経	139° 47' 30.8"
調査業者名	株式会社オルビットプラン 電話（03-5992-9725）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P +6.54m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	7.00m	使用機種	試錐機	KR-100	ハンマー落下用具		
			エンジン	NFD-9	ポンプ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土（礫混じり砂質シルト）	暗茶褐～暗褐灰			砂質シルト～シルト等の粘性土を主体 礫は5mm～50mm程度の円礫、角礫を混入 コンクリートガラ、木片、玉石点在 0.8m付近から軟らかく含水は中位程度となる 所々砂を10cm～20cm程度で挟む														
2																							
3																							
4	1.84	4.70	4.70							8/14 4.50													
5	1.54	0.30	5.00		盛土（砂混じりシルト）	暗褐灰			砂は全体的に混入 レンガ片、小礫混入 含水中位、不均質 縦方向に色調変化あり暗褐灰～黒灰														
6					盛土（細砂）	黒灰			含水中位、粒子不均一でやや粗粒 貝殻細片全体に混入 シルト片混入 6.0m～6.5m間20mm～30mm程度の礫混入 6.5m以下では細砂主体 粒子細かくほぼ均一 貝殻細片多く混入 臭気、油臭あり														8/9
7	-0.46	2.00	7.00																				8/14
8																							